

国際交流員がモンゴルを紹介！

連載

ジャルガルの

ほのぼの日記

第40回 いよいよオリンピック・パラリンピック



皆さん、サエンバエノー。梅雨も明け、本格的な夏を迎えましたが、皆さんお元気にお過ごしでしょうか。

オリンピック直前に開催された2021世界柔道選手権ブダペスト大会や日本国内で行われている聖火リレーに続き、オリンピックへの関心が少しずつ高まってきましたね。

新型コロナウイルスの影響により、約2年ぶりにモンゴル国柔道ナショナルチームが来日します。伊豆の国市内での事前合宿は中止となり、選手の皆さんと直接交流は出来ないのが残念ですがオリンピック・パラリンピックで良い成績を収められるよう頑張つてほしいです。

私は先日、郵便局へ「伊豆の国市×モンゴル国ホストタウンフレーム切手」を買に行ってきました。小

さい時は同級生のなかで切手や絵葉書を収集する子が多く、お互い交換したりすることがよくありました。久しぶりに切手を購入し、子供時代に戻ったような感じがして、わくわくしました。この切手は日本郵便株式会社東海支社が、伊豆の国市が東京オリンピック・パラリンピックのモンゴル国柔道チームのホストタウンとなっていることを記念し先月販売開始したものです。

フレーム切手にはチンギスハーン像とウランバートル市中心部にある国会議事堂、遊牧民の移動を写した写真3枚、伊豆の国市を代表する国宝願成就院運慶作諸仏、葦山反射炉やイチゴの写真が美しく輝いています。オリンピックの年の思い出に大事に保管しようと思います。

そして今月、ホストタウン相手国

であるモンゴル国を身近に感じていただくとうと、給食センターの協力を得て、市内小中学校の子供たちにモンゴル給食を提供させていただくことになりました。モンゴルの学校にはこのような立派な給食はありませんが、モンゴル料理を通じて食文化の違いを感じて頂けるいい機会だと思っています。是非、子供たちの感想を聞いてください。

さて、今回は57キロ階級モンゴル代表、2016年リオデジャネイロオリンピックで日本代表、松本薫選手に勝って銅メダルを獲得したドルジスレン・スミヤ選手と63キロ階級の若手ボルドガンハイチ選手を紹介します。

それでは、バヤルタエ。

市長公室

055(948)1431

モンゴル語クイズ 答え

Амжилт хүсьеの意味は次のうちどれでしょう？

- ①健康を祈る
- ②幸運を祈る
- ③成功を祈る

正解は、③の成功を祈る皆さんわかりましたか？

1991年3月11日生まれ。IJF世界ランキング／9位(21/5/10現在)リオデジャネイロオリンピックでは、準決勝で松本薫を開始早々の背負投で破るも、決勝で地元ブラジルのラファエラ・シルバに敗れて銀メダルに終わった。



ドルジスレン スミヤ
Dorjsuren Sumiya

種目／柔道女子57キロ級



ボルド ガンハイチ
Bold Gankhaich

種目／柔道女子63キロ級

1995年2月22日生まれ。IJF世界ランキング／21位(21/5/24現在)2019年ヨーロッパオープン・オーバーヴァルトで優勝し、2020年グラナダスラム・デュッセルドルフ3位となった、モンゴル期待の若手。

あなたも狙われるかも！悪質商法にご用心 128

「増加する情報商材トラブル」

(文と絵) 司法書士 山田茂樹

過去にも取り上げている、「情報商材」(副業・投資やギャンブルなどで高額収入を受けるためのノウハウなどと称して販売している情報)に関するトラブルが増えています。

①検索サイトでの検索結果をきっかけとして事業者とSNS上でメッセージのやりとりをするようになる。

②SNS上で簡単に収入を得られるのかのような説明があり、その情報が記載された電子書籍など(数百円から数千円)の勧誘を受ける。

③電子書籍等の購入後、無料電話サポートの案内などがあり事業者から電話が入る。

④その電話で数十万か



©Shigeki Yamada

【消費生活相談】 伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎
相談日：毎週月～金曜日、9：00～16：00
(12：00～13：00、年末年始・祝日は除く)
※相談員による相談は月・水・金曜日
伊豆の国市消費生活センター ☎055-948-2901

伊豆市役所(伊豆市小立野)
相談日：毎週火～木曜日、8：30～17：15
(12：00～13：00、年末年始・祝日は除く)
伊豆市消費生活センター ☎0558-72-9858

食中毒は家庭でも起きています

健康づくり課 ☎055-949-6820

気温や湿度が高い季節になりました。特に夏季は食品が傷みやすく、取り扱いに注意が必要な季節です。

食中毒とは、細菌やウイルスなどが含まれる飲食物を口にする事により、下痢や嘔吐などの急性の胃腸炎症状があらわれることです。

【原因】 主として細菌、ウイルス

【症状】 腹痛や下痢、おう吐、めまい、発熱など

【対処】 下痢などで失われた水分の補給、医療機関での手当て

※下痢は、有害な細菌、ウイルスや毒素を体外へ排出する役割を持っています。症状が激しいときは、自己判断で薬を使わず医師の診断を受けましょう。特に子どもや高齢者、体が弱い人は、早めの受診が大切です。

細菌による食中毒予防の三原則

「つけない」「増やさない」「やっつける」

つけない…適切な手洗い、調理器具の洗浄
増やさない…食品の冷凍・冷蔵などによる温度管理
やっつける…加熱調理

詳しくは

厚生労働省 食中毒予防

検索